

事業所名		みらいず				支援プログラム（放課後等デイサービス）				作成日		令和6	年	12	月	1	日	
法人（事業所）理念		ABA（応用行動分析学）、その他の心理学、感覚統合理論等を用いて成果のある療育を利用者及びその家族の幸福の一助となるように努めます。																
支援方針		家庭での状況、小学校の訪問による行動観察及び先生からの聞き取りによるアセスメントを行い、ablts-r等のプログラムを使用し支援を行います。																
営業時間			9 時	00 分	から	17 時	00 分	まで	送迎実施の有無		あり なし							
		支 援 内 容																
本人支援	健康・生活	挨拶、荷物・衣類・靴等の管理、片付けなど日常生活の手続きが視覚支援などを利用し、自立してできるように取り組みます。																
	運動・感覚	鬼ごっこやトンネルくぐり、目をつぶっての身体の部位名称の表出、箱の中身はなんだろうなどの遊びを通して身体感覚全般の発達を促します。																
	認知・行動	見て解る、記憶する、推測する等のスキルの獲得、癇癢等への対応、対話による追加される認知の獲得の支援を行っていきます。																
	言語 コミュニケーション	物の名前が言える、動詞や形容詞、副詞が解る・言える、会話ができるといったスキルが獲得できるようにします。																
	人間関係 社会性	愛着、適切な要求、社会的な行動の増加・定着、お友だちとの関係シミュレーションを行います。																
家族支援		家庭でも困りごとや今後伸ばしていきたい目標などをお伺いし、家庭訪問、アドバイス等を行います。							移行支援		指示を聞く能力や、読み書き計算の支援を行うことで、スムーズな就学へとつなげていきます。							
地域支援・地域連携		各関係機関と連携し、情報交換等を通じてご本人、ご家族を支援していきます。							職員の質の向上		研修等を通して、質の向上を図っていきたいと思います。							
主な行事等		買い物学習、公園遊び、外食体験、小集団によるレクリエーション、避難訓練																